

## 「阪田三吉名人杯将棋大会事業」に関する基本協定書

堺市（以下「甲」という。）、堺市教育委員会（以下「乙」という。）及び公益財団法人堺市文化振興財団（以下「丙」という。）は、「阪田三吉名人杯将棋大会事業」（以下「事業」という。）を実施するにあたり次のとおり基本協定（以下「基本協定」という。）を締結する。

（趣旨）

第1条 この基本協定は、事業を、適正かつ円滑に実施するために必要な事項を定めるものとする。

（主催）

第2条 この事業の主催者は、甲、乙及び丙とする。

（企画運営委員会の設置）

第3条 事業を企画立案し、さらに事業の円滑な推進を図ることを目的に「阪田三吉名人杯将棋大会企画運営委員会」（以下「委員会」という）を設置する。

2 委員会の規約（以下「規約」という。）は別に定める。

（業務の分担）

第4条 事業実施に伴う業務の分担は、次のとおりとする。

1 甲は事業全般を総括し、事業の進捗状況などを監理するとともに、乙の協力のもと次の各号に定める業務を行う。

- （1）事業の計画に関すること
- （2）後援名義の使用申請及び報告に関する業務
- （3）協賛の依頼・調整に関する業務
- （4）事業の広報（開催・参加者募集・結果公表）に関する業務
- （5）大会に必要な施設等の借用に伴う所管部局への依頼・調整に関する業務
- （6）手話通訳者依頼に関する業務
- （7）参加申込みの受付に関する業務
- （8）堺市特別職等（教育長含む）の開会式・閉会式等の出席調整に関する業務
- （9）市立小学校及び中学校への周知に関する業務
- （10）堺市こども会育成協議会への周知協力に関する業務
- （11）上記（1）から（10）の業務に付帯する業務

2 丙は事業の運営など次の各号に定める業務を行う。

- （1）事業実施にあたっての準備に関する業務
- （2）委員会の運営に関する業務
- （3）公益社団法人日本将棋連盟との調整に関する業務
- （4）協賛の依頼・調整に関する業務
- （5）事業の広報（開催・参加者募集・結果公表）に関する業務
- （6）参加申込みの受付に関する業務
- （7）参加費の徴収に関する業務

- (8) 借用施設等の管理者との調整に関する業務
- (9) 賞状、記念品、参加品、参加者用弁当等の調整・準備に関する業務
- (10) 開会式への来賓出席に関する業務
- (11) 将棋大会会場設営及び撤去に関する業務
- (12) 将棋大会当日の運営に関する業務
- (13) 手話通訳者との調整に関する業務
- (14) 上記(1)から(13)の業務に付帯する業務

(事業にかかる経費)

第5条 事業を行うための経費(以下「事業経費」という。)は、甲の負担金、丙が徴収した参加費及びその他の収入をもって充てる。

- 2 甲は、事業経費から、参加費等収入見込額を差し引いた額を、予算の範囲内において、丙に負担金として支払う。
- 3 甲は、前項の規定による負担金の支払は、丙の請求があった日から30日以内に行うものとする。
- 4 甲が丙に支払う負担金の金額等については、別に年度協定に定めるものとする。
- 5 経済状況等の著しい変動その他特別な事情が生じた場合には、甲及び丙協議し、負担金の金額を変更することができる。

(会計)

第6条 会計は、毎年4月1日に始まり、翌3月31日をもって終わる。

- 2 参加費収入は、申込者が参加する大会が開催される年度の会計に属するものとし、次年度開催の参加費は、前受け金として処理し、次年度に引き継ぐこととする。

(報告)

第7条 丙は、毎年4月30日までに事業報告書及び収支決算書を作成し、本業務専用の出納簿とともに提出のうえ甲の検査を受けなければならない。

- 2 前項の検査の結果、余剰金が生じたときは、丙は、これを甲に返納し、不足金が発生した時は、丙はこれを甲に請求することができない。

(経理)

第8条 事業経費に係る経理事務については丙が行うものとする。

- 2 丙は、公益財団法人堺市文化振興財団の経理規定に基づき、事業経費を適切に管理しなければならない。丙は、甲の求めに応じ、関係する書類や伝票等の開示に努める等、事業経理を厳正に行わなければならない。

(個人情報等の取扱い)

第9条 丙は、事業運営業務の遂行上知り得た個人に関する情報の取扱いにあたっては、堺市個人情報保護条例第11条及び第49条の2の規定並びに別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

- 2 丙の従事者は、事業の遂行上知り得た秘密を外部に漏らし、又は不当な目的に使用してはならない。

(基本協定の有効期間)

第10条 この基本協定は、締結の時から1年間その効力を有するものとする。ただし、期間

満了3ヶ月前までに、甲、乙または丙のいずれかが、変更または廃止の意思表示がない限り、引き続き同一条件をもって、1年ごとに自動的に継続されるものとする。

(旧協定の廃止)

第11条 この協定は、平成29年4月1日から効力を生ずるものとし、平成22年4月1日付をもって甲、乙及び丙の間で締結した「阪田三吉名人杯将棋大会事業」に関する基本協定書（以下「旧協定」という。）は廃止する。また、この協定の締結前に旧協定によってなされた行為は、この協定の相当規定によりなされた行為とみなす。

(規定外事項等)

第12条 甲、乙及び丙は、この協定書に定めがない事項及びこの協定書の解釈について疑義が生じた場合は、双方誠意をもって協議し、決定するものとする。

この基本協定の締結を証するため、本書3通を作成し、甲乙丙記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

平成29年     月     日

甲

所在地     堺市堺区南瓦町3番1号  
名 称     堺市  
代表者     堺市長 竹山 修身     ㊟

乙

所在地     堺市堺区南瓦町3番1号  
名 称     堺市教育委員会  
代表者     教育長 石井 雅彦     ㊟

丙

所在地     堺市堺区熊野町東4丁4番20号 林ビル5階  
名 称     公益財団法人堺市文化振興財団  
代表者     理事長 梅原 利之     ㊟